



持続可能な調達推進に関する企業間連携 ～高砂香料の『責任ある調達』とGCNJ分科会活動～

高砂香料工業株式会社
調達本部 調達企画部 春日久栄

本日の内容

はじめに Introduction

- 会社概要
- 事業概況
- コーポレートビジョン

弊社取り組み Our Actions

- 高砂香料
責任ある調達ポリシー
- 人権デューディリジェンス
の取り組み
- TaSuKI
- 国連グローバル・コンパクト

GCNJでの企業間連携 Alignment in GCNJ

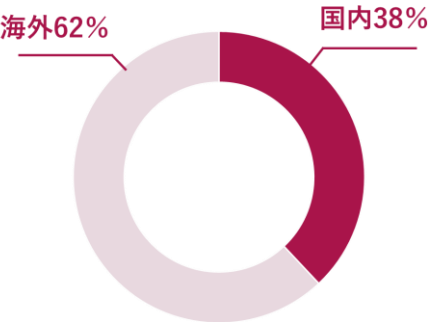
- GCNJ分科会活動
- サプライチェーン分科会
- 2022年度 発行物
- 会員の状況・ニーズ
- お悩み相談WG

まとめ Summary

- 最後に

会社概要

会社名	高砂香料工業株式会社
設立	1920（大正9）年2月9日
海外事業所	28の国と地域
研究所	13
工場	25



グループ売上：1,868億円
(2023年3月期)



総従業員数：3,913人
(国内従業員は約4割)

グローバルネットワーク

28の国と地域



事業概況

原料調達

製造

販売

主に4事業分野、B to B業態のビジネス

(更に上流)

(植物由来)

(石油由来)

天然原料/
天然香料
素材

発酵(バイオ)
素材

合成原料/
合成香料素材

化学原料

フレーバー
Flavor

フレグランス
Fragrance

アロマ
イングリエディエツツ
Aroma Ingredients

ファインケミカル
Fine chemical

57%

売上高
1,055億円

飲料・菓子・加工食品用 香料の
製造・販売

30%

売上高
563億円

香水、化粧品、石鹸、洗剤等
消費財用 香料の製造・販売

6%

売上高
119億円

合成香料素材及び発酵(バイオ)
素材の製造及び販売

6%

売上高
115億円

医薬品中間体や触媒・配位子の
製造・販売

食品/飲料
メーカー様



消費財
メーカー様



医薬品
メーカー様



コーポレートビジョン

創業精神

技術立脚の精神に則り社会に
貢献する

企業理念

香りを原点とする革新的な技術を通して、
新しい価値を創造し続ける



Vision 2040

人にやさしく、
環境にやさしく

Sustainability2030

(サステナビリティ中長期活動計画)

2021年4月よりSustainability2030をスタートいたします。

Sustainability2030はマテリアリティを達成していくための

中長期計画で、2030年までを3ヵ年ごと3期に区分しております。

将来においても安定的かつ持続的な成長ができるよう計画に沿って

一つひとつ丁寧に課題を解決していきたいと考えています。

高砂香料 責任ある調達ポリシー

TAKASAGO

Responsible Sourcing Policy

1 「高砂香料 責任ある調達ポリシー」の意義

当社は、私たちが現在直面し、また今後直面するであろう主要な社会的、経済的、環境的な課題の解決に貢献することが、上場会社としての使命であると考えています。このような観点から、当社は、バリューチェーンの重要な要素である調達について、「高砂香料 責任ある調達ポリシー」を策定し、このポリシーに基づいて、以下を実行します。

- 当社における責任ある調達の基準を設定し、お取引先様及び社内関係者に共有します。
- お取引先様には、上記の基準の遵守を確認する為の質問票にご回答頂きます。
- 上記の基準の充足状況をモニタリングします。
- これらにより、確実に当社における責任ある調達の基準が遵守されるようにします。

2 責任ある調達の目的

3 「高砂香料 責任ある調達ポリシー」策定のアプローチ

社会的、経済的、環境的な理想は普遍的なものです。いわゆる責任ある調達の考え方が遵守されるようにするためには、多くの方法があります。そこで、当社は、お取引先様が責任ある調達の原則を確実に実行できるように、当社のポリシーを国際的に認められた基準と慣行にできるだけ合致させることにより複雑さを軽減し、効率とコンプライアンスプロセスの速度（緊急性）を高められるようにしています。すなわち、当社のポリシーは ISO 26000® および SMETA® の原則と整合しており、UN 17 SDGs を支持して策定されています。

4 責任ある調達の目標

当社の責任ある調達の目標は、「2025 年までに、当社の優先購入原材料の 100% を責任ある調達基準に準拠させる」ことです。

優先購入原材料とは

- a) 当社独自の評価方法（国際基準に整合する TAKASOURCE™ 等）により、入手困難とされる原材料のことを指します。
- b) 化石由来であれ、その他の出発原料由来であれ、現在業界において代替のない原材料は該当しません。

責任ある調達基準の内容

人権デューディリジェンスの取り組み

1

ポリシー配布



2

同意書取得



3

Sedexまたは
当社SAQ



Takasago Responsible Sourcing Policy
Self-Assessment Questionnaire(SAQ)

Introduction

We highly value your strong support in joining Takasago on our joint journey to establishing sustainable value chains. Your understanding and complying with Takasago Responsible Sourcing Policy's (TRSP) requirements will undoubtedly contribute to society. We would therefore appreciate if you could score your company for each of the requirements described in the TRSP Self-Assessment Questionnaire. Please answer your company's status by selecting one of the nearest choices from A to E (or A to D). Use "N/A" only in case the requirement does not apply to your company. Duly select one of the choices if your company applies to the requirement.

If you have any question, please feel free to contact CSR_Procurement@takasago.com.

Notes

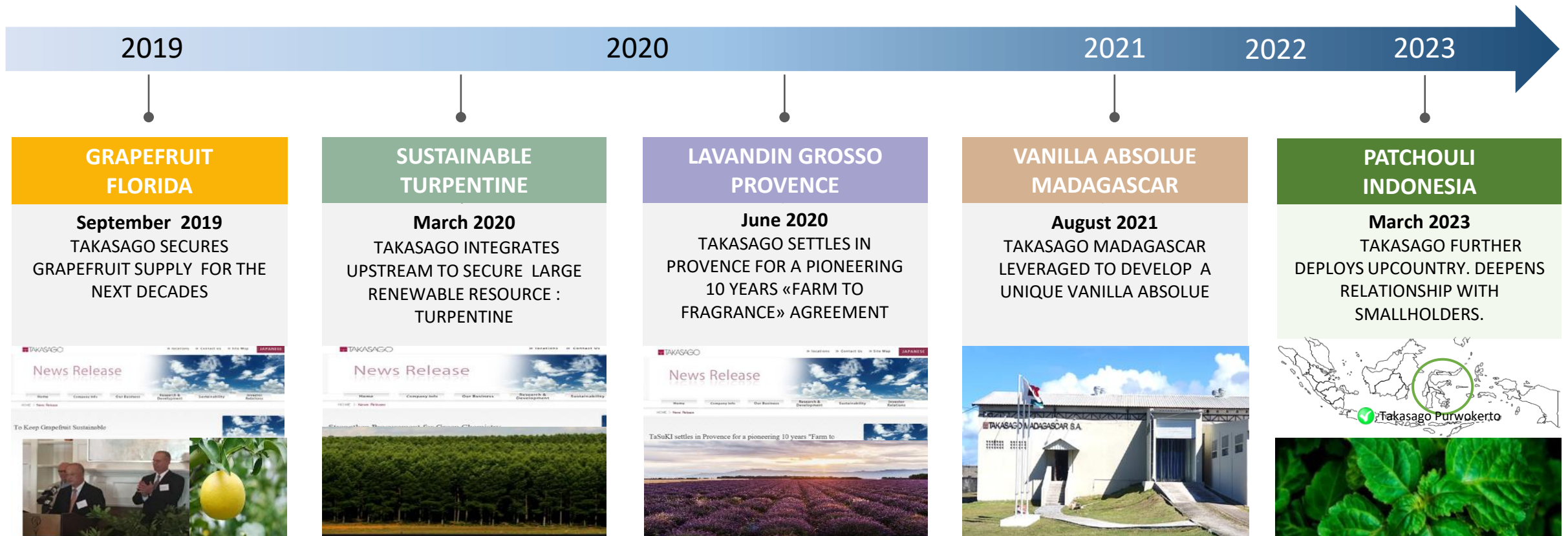
*Confidentiality : All of your responses are confidential. The results will only be analyzed by Takasago.

4

CSR監査



主要原料の川上統合を促進し、CSRコンプライアンスおよび、トレーサビリティを高める



国連グローバル・コンパクト

国連グローバル・コンパクトへ署名

高砂香料工業株式会社は、2017年6月、国連グローバル・コンパクトに署名しましたのでお知らせ致します。

高砂香料グループは、国連グローバル・コンパクトの掲げる「人権・労働・環境・腐敗防止」に関する10原則を支持し、すべてのステークホルダーに対して責任ある経営を推進してまいります。

また企業理念である「技術立脚の精神にのっとり社会に貢献数r」の実現に向け、企業検証・行動規範を実践する中で、国連グローバル・コンパクト10原則を相互に連携させながら、社員一人ひとりの行動に浸透させていきます。

<https://www.takasago.com/ja/news/387>



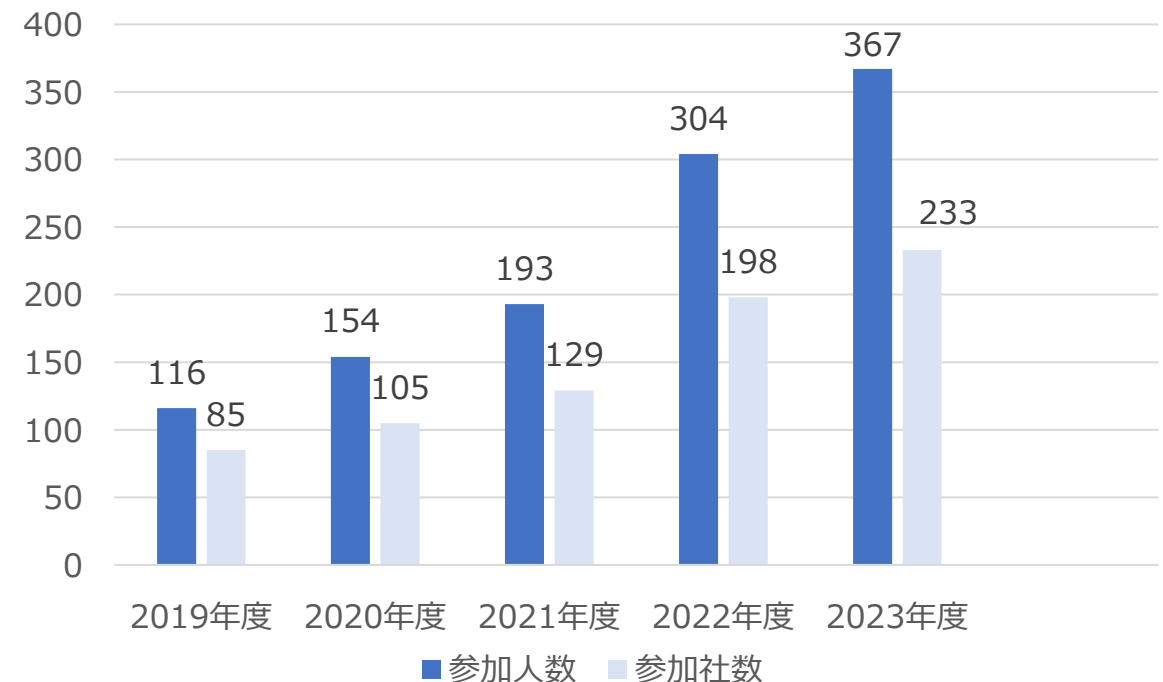
WE SUPPORT

GCNJ分科会活動

- 2023年度は、554社が14分科会に参加（のべ2,559社・3,940名）
- サプライチェーン分科会は「CSR調達」をテーマとする活動を実施

ESG	人権教育
環境経営	腐敗防止
関西	防災・減災(DRR)
サプライチェーン	SDGs
GCの社内浸透研究	WEPS
ヒューマンライツDD	レポーティング研究
CSV	サーキュラエコノミー

【サプライチェーン分科会参加人数・参加社数推移】



サプライチェーン分科会

本会

最新情報、講演・
事例紹介などのインプット

+

ワーキンググループ

CSR調達に役立つ
アウトプット作成

SAQ&DD
ツール
WG

人権DD
マニュアル作成

SAQ
分析ツール
WG

SAQの回収後
の
分析ツール

社内外
啓発ツール
WG

CSR調達の必
要性を理解する
ためのツール

コミュ&内部監
査ガイドライン
WG

共通SAQへの
回答やサプライ
ヤ監査のための
資料

情報課題
集約
WG

分科会メンバー
へのアンケートの
実施・集約
・提案

リスク
特定WG

調達リスクの
選定・
情報収集

お悩み相談WG

CSR調達初心者
サポート

普及促進TT

SC分科会の活動の
対外的紹介
各種団体との連携

『サプライチェーンにおける望ましい
CSR活動のあり方』

『CSR調達入門書
ー サプライチェーンへのCSR浸透 ー』

『CSR調達 セルフ・アセスメント・ツール・セット』

『CSR調達研修用ツール・セット』



2022年度サプライチェーン分科会 発行物



Global Compact
Network Japan

人権デュー・ディリジェンスの実践のためのマニュアル

～人権分野の責任ある企業行動～

組織が人権デュー・ディリジェンスに取り組むための具体的な手順を、「ビジネスと人権に関する指導原則」ほかさまざまな機関から発行されているガイドライン等を参照し作成しました。本書をベースに、それぞれの企業にあわせてカスタマイズすることで、より実践的なマニュアルとしてご利用いただけます。

CSR調達セルフ・アセスメント・ツール・セット スコアガイド

「CSR調達セルフ・アセスメント・ツール・セット」（共通SAQ）の各設問に関する点数評価のスコアガイド。回答するお取引先に利用いただくことも可能ですし、バイヤーからお取引先への説明にご利用いただけます。

CSR調達研修用ツールセット Game of Choiceの新事例 & 英語版

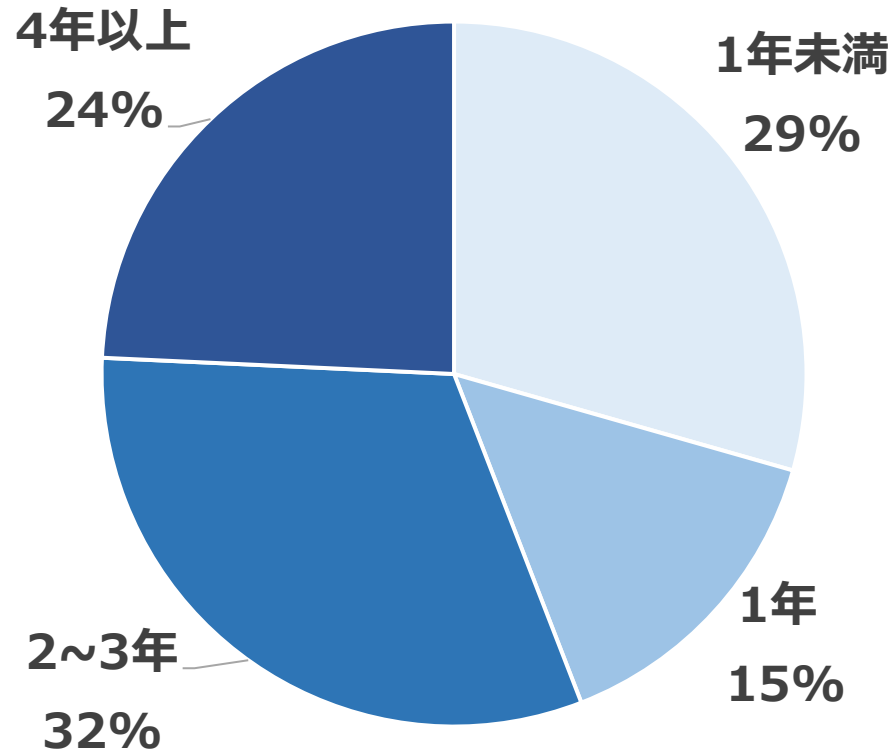
「CSR調達研修用ツールセット」にCSR調達の事例を体感するためのゲームがあります。この事例を拡大して様々な業種に適用できるようにしたこと、英語版を作成したことで従来より広くお使いいただけると考えています。

CSR調達入門書に関する理解度チェックツール

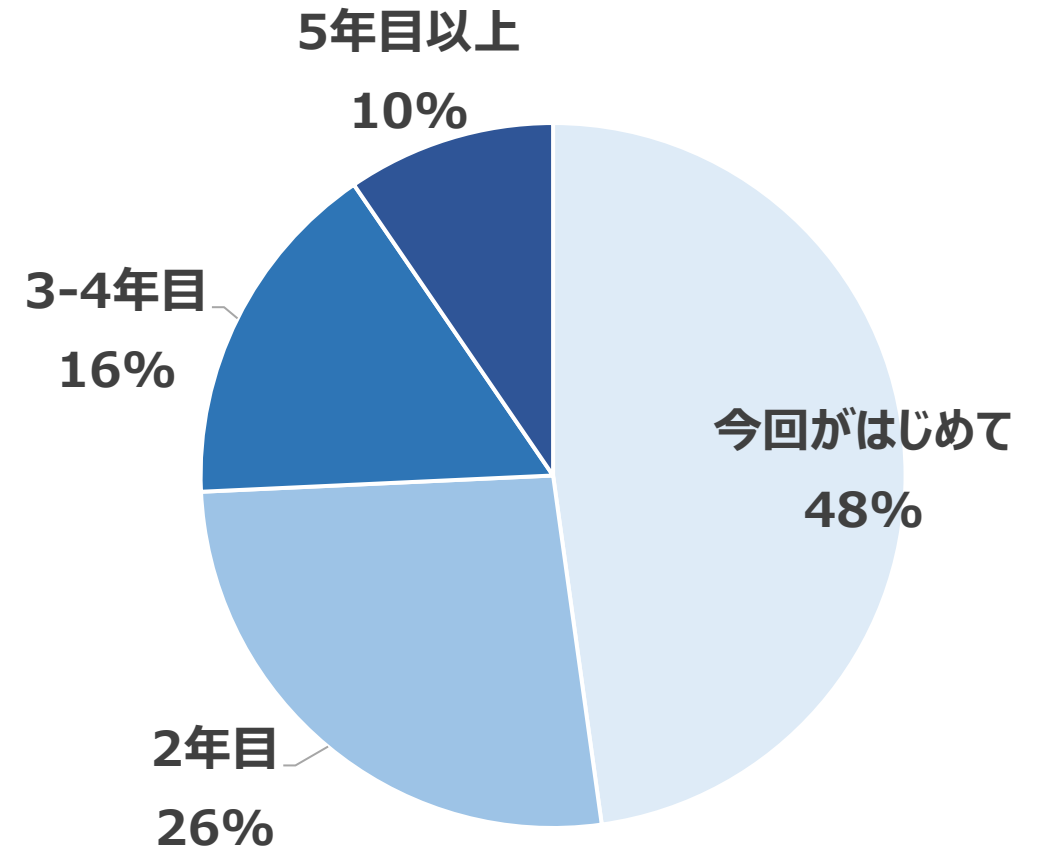
入門書や動画コンテンツで学んだ後に、その理解度チェックにご活用ください。

サプライチェーン分科会 会員の状況

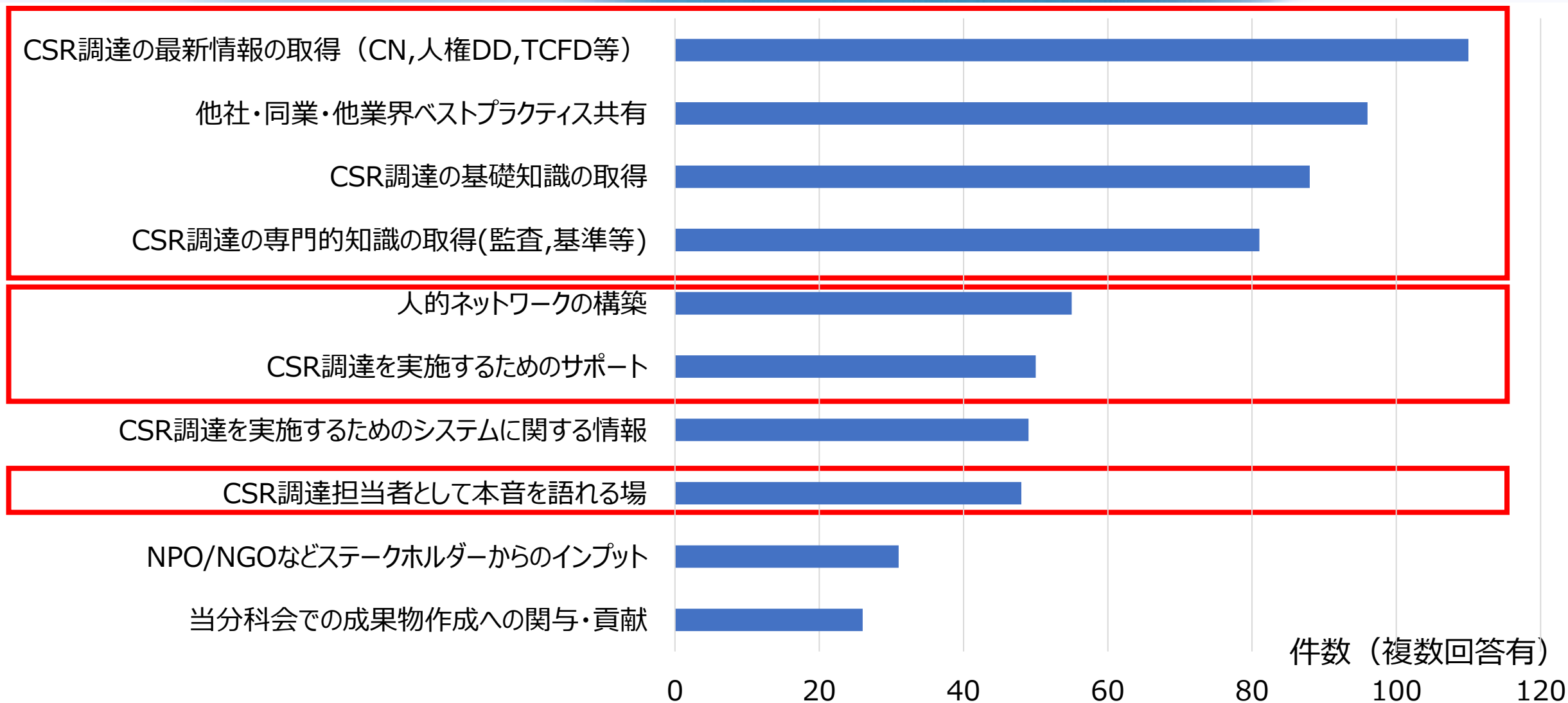
CSR調達に関与されてからの年数



サプライチェーン分科会への参加年数



サプライチェーン分科会 会員のニーズ



■目的

- 参加企業のCSR調達活動への支援

■実施内容

- 持続可能な調達に関する基礎知識・最新情報、他社ベストプラクティスの共有
- 人脈形成のサポート
- サプライチェーン分科会会員から、お悩みや相談事の募集
- 希望者が参加するディスカッションの場を設定(小グループ、10名程度)
- 幹事・WGリーダーよりコメントをフィードバック

最後に

持続可能な調達の推進には、
個社の努力だけでなく、
様々な企業間連携が必要です。

弊社は、持続可能なサプライチェーンの実現に、
重要な役割を担っていると認識し、
『責任ある調達』に努めて参ります。

この香りが好きです

